

国家戦略特区制度を活用した対日直接投資の促進



内閣府地方創生推進事務局
令和4年（2022年）10月

国家戦略特区制度を活用した外国人創業活動の促進

1. 経緯

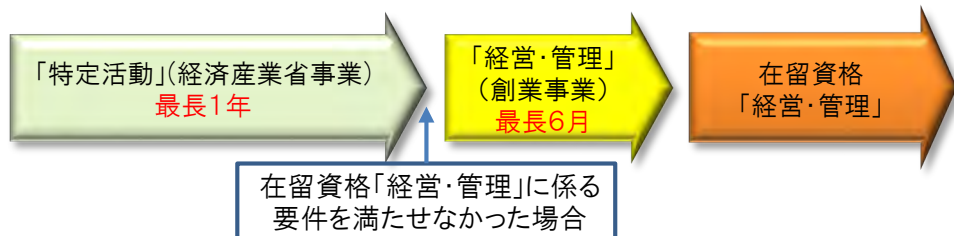
- H27.7 : 国家戦略特別区域外国人創業活動促進事業を措置 (①)
自治体が事業計画を認めれば、入国時の要件(事業所の確保等)確認を6月間猶予
- R2.3 : 創業外国人材の事業所確保要件の緩和 (②)
1年間に限り、自治体が認定するコワーキングスペースやシェアオフィスでも事業所として認める
- R2.3 : 外国人留学生の創業活動の促進
外国人留学生が帰国することなく、在留資格を「留学」から特例①を活用した「経営・管理」に切り替えることを可能とする

2. 活用状況(R4.3時点)

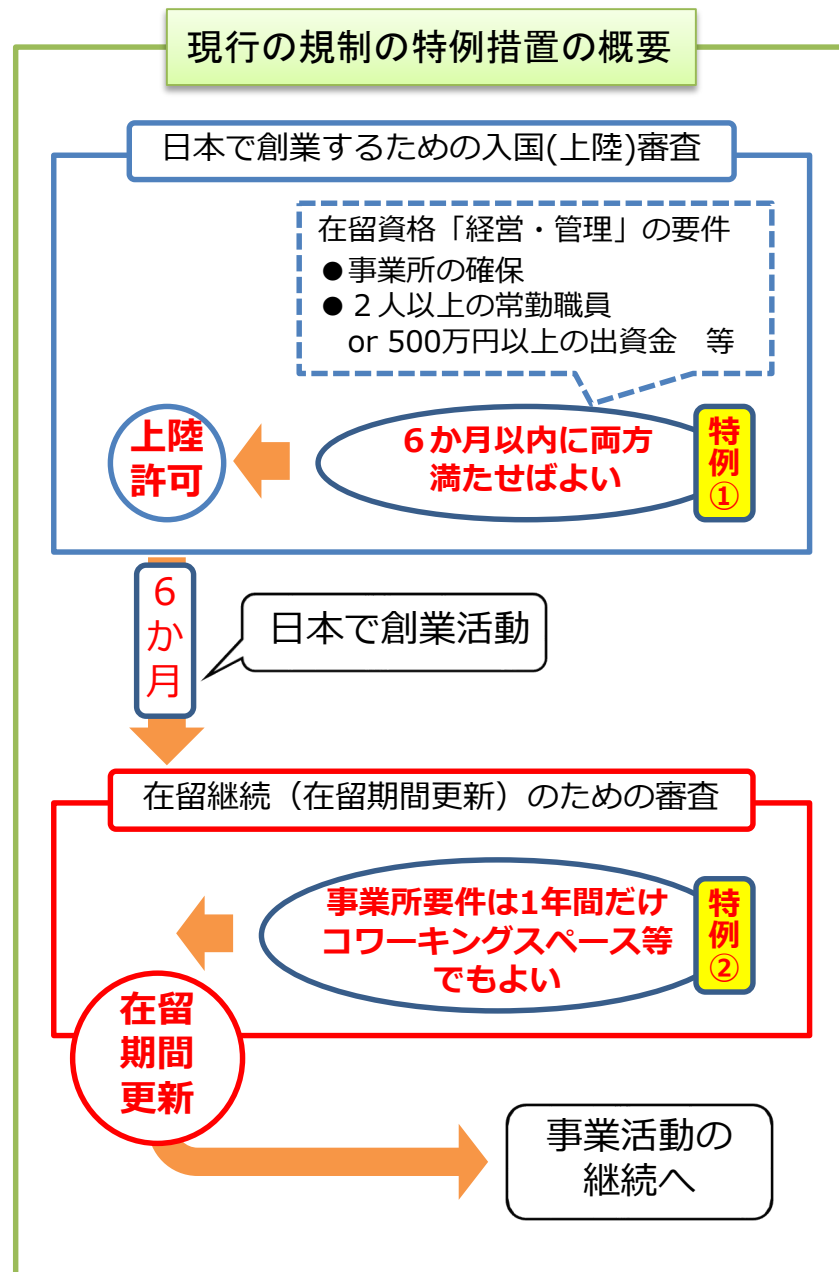
外国人創業活動促進事業について10自治体で認定しており、本事業を活用した創業者人数は計141人。
活用自治体：東京都、神奈川県、京都府、新潟市、福岡市、北九州市、仙台市、愛知県、広島県、今治市

3. 今後の取組

- 外国人起業活動促進事業(経済産業省事業)の期間内に起業に至らなかった外国人が、国家戦略特別区域外国人創業活動促進事業を活用することを認める(本年中目途に措置)。



- 今後とも、規制改革提案があれば、規制所管省庁と積極的に調整するなど、特区制度を活用した外国人創業活動を促進。



国際医療拠点における外国医師の診察業務解禁 (平成27年1月29日 厚生労働省通知 医政発0129第8号)

規制改革の内容

特例措置前

二国間協定に基づく外国医師の受入れについては、協定を締結している国ごとに外国医師人数や診療を実施する医療機関等に制限がある

特例措置

①自国民に限らず外国人一般に対して診療を行うことを認める。②「外国医師人数枠の拡大」と③「外国医師が診療可能な医療機関の拡大(追加指定)」を認める

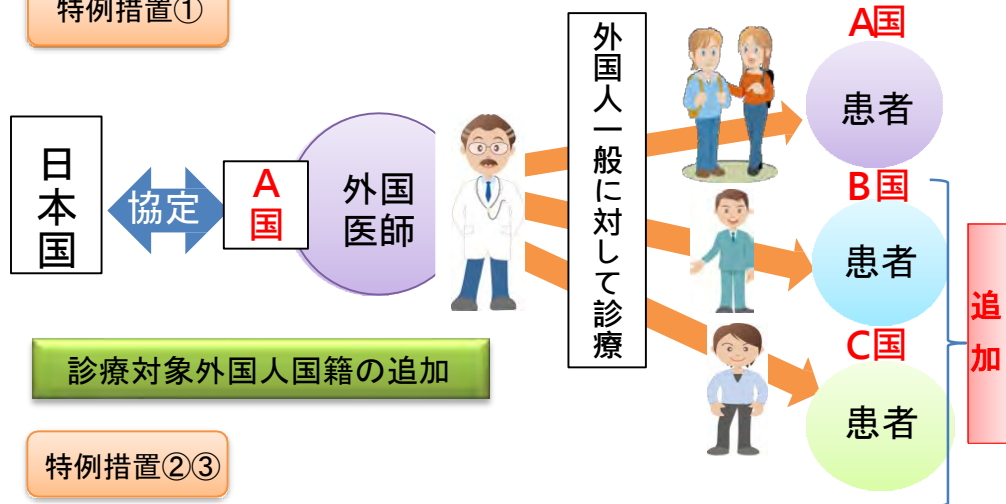
特例の活用実績

	年度						
	H27	28	29	30	R元	2	3
外国医師 受入数(延べ)	2	3	4	4	4	4	3
診察患者数(延べ)	—	57	325	850	1,062	472	557
うち自国民以外の 外国人患者数(延べ)	—	31	255	604	846	258	270

(注)外国医師受入数(延べ)は、異なる医療機関で勤務している同一の外国医師を、それぞれ1人として計上している場合がある。

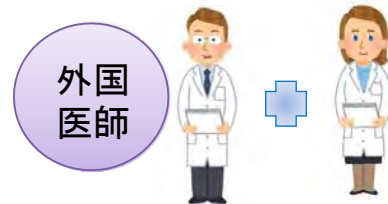
規制改革の概要

特例措置①



特例措置②③

(改革前) (追加枠)



②人数枠の拡大

(改革前) (追加指定)



③医療機関の拡大
(追加指定)

増加する外国人の医療ニーズに対応



本年4月にスーパーシティとデジタル田園健康特区を指定。今後も、**国家戦略特区制度を活用した対日直接投資を一層促進。**

	スーパーシティ型国家戦略特区		デジタル田園健康特区 (加賀市、茅野市、吉備中央町)
	つくば市	大阪(府・市)	
概要	<ul style="list-style-type: none"> つくばスーパー「サイエンス」シティ構想。デジタル、ロボット等の最先端技術を社会実装 住民参加で、住民中心のスーパーシティを目指す 対象エリアは、つくば市全域 国の研究機関、筑波大等と連携し推進 	<ul style="list-style-type: none"> 2025年の大阪万博開催を見据えた取組 「データで広げる健康といのち」がテーマ 対象エリアは、万博予定地の夢洲、大阪駅北の「うめきた2期」の二つの新規開発エリア 住民QoL向上、都市競争力強化を目指す 関経連、大商、万博協会等と連携し推進 	<ul style="list-style-type: none"> 3自治体が連携し、デジタル技術を活用し健康、医療の課題解決に重点的に取り組む 人口減少、少子高齢化、コロナ禍など地方の課題解決のモデル化を目指す 医療やデジタルの専門家、地域の医療機関等の強いコミットメントのもと推進
事業構想	移動・物流分野 <ul style="list-style-type: none"> 新型モビリティやロボットの本格導入 ロボットやドローンによる荷物の配送 	最適移動社会の実現 <ul style="list-style-type: none"> 日本初の空飛ぶクルマの社会実装 	健康医療分野のタスクシフト <ul style="list-style-type: none"> 在宅医療における看護師の役割拡大 救急医療における救急救命士の役割拡大 
	行政分野 <ul style="list-style-type: none"> インターネット投票 外国人向け多言語での情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 自動運転バス(レベル4)による万博来場者の輸送 夢洲建設工事での貨客混載輸送、ドローンの積極活用 	健康医療情報の連携 <ul style="list-style-type: none"> 健康医療情報の自治体を超えたデータ連携 健康医療情報の患者本人やその家族による一元管理(医療版「情報銀行」制度構築)
	医療分野 <ul style="list-style-type: none"> マイナンバーを活用したデータ連携による健康・医療サービスの提供 	健康長寿社会の実現 <ul style="list-style-type: none"> 国籍や場所にとらわれない先端的な国際医療サービス(外国人医師による診察、外国の医師による遠隔診療等) 	予防医療やAI活用 <ul style="list-style-type: none"> AI、チャット機能を活用した遠隔服薬指導等
	防災・インフラ・防犯 <ul style="list-style-type: none"> 効率的な避難誘導と避難所での医療連携 インフラ長寿命化 	<ul style="list-style-type: none"> ヒューマンデータ、AIの活用による健康増進プログラムの提供 	移動・物流サービス <ul style="list-style-type: none"> ボランティアドライバーによる通院送迎 タクシー等を使った医薬品等の配送 
	デジタルツイン・まちづくり <ul style="list-style-type: none"> 3Dマップの作成によるデジタルツインの実現 ロボットと共生する都市空間の創出 	データ駆動型社会の実現 <ul style="list-style-type: none"> AIによる気象予報 夢洲建設工事でのBIMデータ等の活用 VR・MR技術の活用等による「未来の公園」 	
	オープンハブ <ul style="list-style-type: none"> 外国人創業活動支援 大学の土地や施設等の貸付等 		